



本はともだち



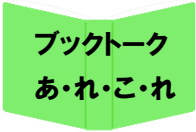
No. 4

(2020.12.1)

八木南小学校

長崎小学校

Book is Friends



人権とは、人間が人間として当たり前前に持っている権利のことをいいます。テーマは『人権を考える』です。



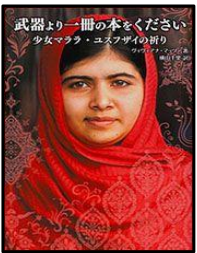
『こぎつねコンとこだぬきボン』 つばき山にすむこぎつねコンとすぎの木山にすむこだぬきボンが、それぞれのお母さんにききました。「ともだちって、なに?」「いっしょにあそびひとのことだよ。」とお母さんたちはこたえました。

〔松野 正子 文 二俣 英五郎 画 童心社 刊〕



『しらんぷり』 ドンチャンがヤラガセたちにいじめられるようになった。何日も何日も。それなのにぼくは、気がつかないふりをしてしらんぷり。ドンチャン、何か言えよ、ぼくの心が叫んでいる。

〔梅田 俊作/ 佳子 作・絵 ポプラ社 刊〕



『武器より一冊の本をください 少女マララ・ユスフザイの祈り』一発の銃弾が少女の頭を撃ちぬいた。ただ、女の子が勉強をしているという理由だけで…。信じられないけれど本当にあったお話です。少女マララのことを知ってください。

〔ヴィヴィアナ・マツア 著 横山 千里 訳 金の星社刊〕

NDC (日本十進分類法) をおぼえよう

3 類 の 巻	
30 社会科学	35 統計
31 政治	36 社会・労働・福祉
32 法律	37 教育
33 経済	38 風俗・習慣・民話
34 財政	39 国防・軍事



ぼくらにとって必要なことだよ

『子どもによる 子どものための「子どもの権利条約」』
小口尚子・福岡鮎美 文
小学館 刊



くらい

『兎の眼』

灰谷 健次郎 作
KADOKAWA 刊
角川つばさ文庫

200字 de 名作



「^{うさぎ}兎の^め眼」は、^{しょうわ}昭和の^{しょうがっこう}時代の^{ふたい}小学校を^{しんまい}舞台に^{こたにせんせい}新米の^こ小谷先生と^{てつぞう}一年生の^{こうりゆう}鉄三の^{えが}交流を描く^{ものがたり}物語です。^{いま}今から^{いじょう}40年以上も^{まえ}前のお話なので、^{はなし}社会や^{しゃかい}学校の^{がっこう}状況も^{しょうきょう}変わった^か令和の^{れいわ}今、「えっ」と^{おも}思う^{ばめん}場面や^{ことばづか}言葉遣いもある^{こと}かもしれません。^{どうじょう}でも、ここに^{せいと}登場する^{こころ}生徒や先生たちの^{こころ}まっすぐな^{こころ}心は、^{いろあ}令和になった^た今でも^{みと}色褪せる^うことはありません。^い他を^{かんよう}認め、^{むね}受け入れる^うことの^う寛容さが^う胸を^う打ちます。



ことばであそぼう



●●●● ちがう なかまを さがせ！ ●●●●

A、Bはそれぞれ何のなかまでしょう。でも、そのなかに一つだけちがうなかまが入っています。それはどれでしょう？

A () のなかま

リンゴ	ナシ	ブドウ
モモ	メロン	サクランボ
クリ	ウメ	パイナップル
バナナ	オレンジ	カキ

B () のなかま

トマト	ピーマン	コンニャク
カボチャ	ソラマメ	ダイコン
サツマイモ	ナス	アボガド
キャベツ	タマネギ	ニンジン

答え ()
() のなかま

答え ()
() のなかま

※答えは図書館のカウンターにはってあるので見に来てね！

〔編集後記〕

私たちが住んでいる日本には1億人以上、また、世界には77億人以上の人たちがいます。お互い、見も知らない人たちですが、同じ地球に住む仲間です。12月4日から10日は人権週間です。同じ地球上で同じ時を過ごしている私たちの仲間に、思いをはせることから人権を考えてみませんか